

まつしま

議会だより

第147号

令和3年8月1日発行
宮城県松島町議会



聖火が松島を駆け抜ける

(撮影場所：松島町文化観光交流館)

- ◇ 議案審議…………… P 5
- ◇ 令和3年度各種会計補正予算…………… P 6
- ◇ 令和2年度政務活動費収支報告…………… P 9
- ◇ 7人の議員が熱弁(一般質問)…………… P10
- ◇ 町民の声…………… P20

令和3年
第2回 定例会

[6月10日～6月14日]



令和3年 第2回 定例会 提出議案

(報告4件、専決3件、条例1件、補正予算4件、人事3件、議員提案1件)

報告第1号 令和2年度松島町一般会計繰越明許費繰越計算書

松島海岸駅整備事業他12事業を繰り越した

報告第2号 令和2年度松島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書

松島浄化センター長寿命化改築事業を繰り越した

報告第3号 令和2年度松島町水道事業会計予算繰越計算書

松島町二子屋浄水場施設建設工事他2事業を繰り越した

報告第4号 令和2年度松島町一般会計事故繰越し繰越計算書

根廻磯崎線道路整備事業(根廻側)を繰り越した

議案第32号 専決処分の承認を求めることについて 松島町町税条例等の一部改正

議案第33号 専決処分の承認を求めることについて 松島町都市計画税条例の一部改正

議案第34号 専決処分の承認を求めることについて 令和3年度松島町一般会計補正予算(第2号)「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業」についての補正

議案第35号 新型コロナウイルス感染症の影響により 収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免 に関する条例の一部改正について 国民健康保険税の減免等の期間延長

議案第36号 令和3年度松島町一般会計補正予算(第3号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業等についての補正

議案第37号 令和3年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

職員の人事異動に伴う人件費等について補正

議案第38号 令和3年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)

職員の人事異動に伴う人件費等について補正

議案第39号 令和3年度松島町水道事業会計補正予算(第1号)

職員の人事異動に伴う人件費等について補正

議案第40号 松島町教育委員会教育長の任命につき 同意を求めることについて

内海俊行氏を任命

議案第41号 松島町固定資産評価審査委員会委員の選 任につき同意を求めることについて

安部新也氏を選任

議案第42号 松島町固定資産評価審査委員会委員の選 任につき同意を求めることについて

山口孝雄氏を選任

議員提案第1号 松島町議会会議規則の一部改正 議員の出産、育児、介護等の規定の改正

令和3年 第2回 臨時会 提出議案

(補正予算1件)

議案第31号 令和3年度松島町一般会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業等についての補正

議案採決結果表

表の見方

- ①採決結果 : 賛成全員(可決または採択) → 「全」
 賛成多数(可決または採択) → 「多」
 賛成少数(否決または不採択) → 「否」
- ②各議員の表決 : ○賛成 × 反対
- ③その他 : 欠(欠席) 退(退席) 議(議長)
- ※阿部幸夫議長は採決に加わりません。

第2回定例会

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	杉原崇	櫻井靖	緑山市朗	赤間幸夫	高橋利典	片山正弘	澁谷秀夫	今野章	太齋雅一	後藤良郎	菅野良雄	高橋幸彦	色川晴夫	阿部幸夫	賛成	反対	
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて(松島町町税条例等の一部改正)	6月10日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	議	12	0	
議案第33号	専決処分の承認を求めることについて(松島町都市計画税条例の一部改正)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	議	12	0	
議案第34号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度松島町一般会計補正予算(第2号))		全	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	議	12	0	
議員提案第1号	松島町議会会議規則の一部改正	6月14日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	
議案第35号	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	
議案第36号	令和3年度松島町一般会計補正予算(第3号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	
議案第37号	令和3年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	
議案第38号	令和3年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	
議案第39号	令和3年度松島町下水道事業会計補正予算(第1号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	
議案第40号	松島町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて		6月10日	○									欠					議		0
議案第41号	松島町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○											欠					議		0
議案第42号	松島町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○											欠					議		0

議案第40号から42号までは無記名投票

第2回臨時会

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	杉原崇	櫻井靖	緑山市朗	赤間幸夫	高橋利典	片山正弘	澁谷秀夫	今野章	太齋雅一	後藤良郎	菅野良雄	高橋幸彦	色川晴夫	阿部幸夫	賛成	反対
議案第31号	令和3年度松島町一般会計補正予算(第1号)	3月22日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	議	12	0

上竹谷地区に緊急一時避難所の 新設を求める請願

請願者：秋保政勝氏

紹介議員：菅野良雄

総務経済常任委員会 委員長報告

本請願は、令和3年2月17日付けで竹谷字弥勒堂の秋保政勝氏から「上竹谷地区に緊急一時避難所」の新設を求める請願の提出を受け、3月3日の第1回定例会本会議において当委員会に審査付託されたものである。

令和3年第2回定例会が6月10日から14日まで5日間の会期で開催されました。提案された内容は、報告4件、専決処分承認3件、議案8件（条例の一部改正、各種会計補正予算、選任同意）、議員提案1件であり、すべて原案のとおり可決しました。一般質問は、7人の議員が各々の視点から町政について質問しました。



緑山市朗総務経済常任委員長の報告

審査にあたり参考人として請願者および町執行部の出席を要請し意見の聴取・質疑応答を行ない内容の把握に努めた。同地区住民の被害による指定避難所は、第五小学校体育館のため移動距離が長く不便であり、さらに高齢者・歩行困難者もおり緊急時の避難移動も非常に困難を伴うと思われる。また、町執行部においては公共施設等総

合管理計画の個別計画を策定するにあたり優先順位を定め、上竹谷地区と協議の上で検討していきたいとのことである。当委員会は、地区住民の災害時に対する不安や心配を考慮し、慎重に審議し表決の結果、賛成全員で採択すべきものと決した。



浸水した新弥勒堂地区
(令和元年台風19号被災)

人事

松島町教育委員会教育長

……同意

○内海 俊行氏(再任)

(松島町高城)

松島町固定資産評価審査
委員会委員

……同意

○安部 新也氏(再任)

(松島町手樽)

○山口 孝雄氏(新任)

(松島町磯崎)

議案 審議

国民健康保険税がひきつづき 減免措置される

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正

質疑

今野章議員 令和2年度の国保税の減免状況は。

財務課長 減免申請者101名に対し、減免決定者が96名で、不承認者5名である。減免割合は100%減免が52件、80%減免が19件、60%減免が24件、40%減免が1件、20%減免はない。

賛成全員・可決

専決処分

松島町町税条例等の一部改正

質疑

色川晴夫議員 町内の太陽光発電施設から納められる固定資産税は現在の程度になるのか。

財務課長 根廻・幡谷の大規模発電施設が令和3年度から課税され、合わせて1億8千万円である。償却資産は毎年下がるので年度によって下がる部分と上がる部分ということになる。

賛成全員・可決

繰越明許費

一般会計

質疑

今野章議員 新型コロナウイルスワクチンについて、個別接種に向けた医師会との話し合いの現状は。2つ目に12歳以上の生徒に対する接種について、3つ目、ワクチンの供給体制はどうなっているか。

健康長寿課長 医師会との話し合いは、地区全体で接種の加速を図るべきとの考えで一致している。12歳以上の接種は、副反応の状況等について示されており、国や県からの情報を収集しつつ、慎重に進めたい。

最後に、ワクチンの供給は予約の状況を把握し、要望数を申し込めば供給が見込める状況である。

緑山市朗議員 役場庁舎の外構整備は、最終的にどのような形になるのか。

建設課長 一般車については国道45号から進入し、出口は庁舎の前を通って出るようになる。

色川晴夫議員 松島海岸駅の供用開始時期は。

企画調整課長 供用開始は令和3年12月の予定で、事業の完了は仮駅舎の解体があるので令和4年3月と聞いている。

杉原崇議員

高橋幸彦議員

美映の丘の交差点など信号機の設置が必要ではないか。

建設課長 県道、美映の丘、松島運動公園、国道45号の交差点部分の4ヶ所について設置を要望している。県警からは、交通量を確認しながら設置していきたいと聞いている。

水道事業会計

質疑

今野章議員 繰り越し理由は、地権者不明により用地確認に時間を要したということだが、具体的な内容を聞きたい。

水道事業所長 左坂配水池の近傍で高さが取れる場所は、地権者が10名で相続手続がされていない方が4名いたため時間を要した。最終的には現在地より約180m十文字側となる。



幡谷地区の太陽光発電施設

感染症対策支援事業

1億4743万円(3月臨時会)、5350万(6月定例会)を補正

令和3年度

一般会計補正予算

補正予算

臨時会

一般会計補正予算
(第1号)

質疑

デジタルワーキングスペース構築事業

500万円

杉原崇議員 松島町が今後、ワーケーションを進めていく上でどんな取り組みを考えているのか。

企画調整課長 本人はホテルで仕事を行い、家族は松島観光を楽しむとか、そうした新たな観光プランを練っている。

公共空間感染対策事業

200万円

櫻井靖議員 オゾン発生装置は、バス用、ホール用、会議室用それぞれ違ったものなのか。また、随時稼働させておくものなのか。

危機管理監 高濃度と低濃度の2種類があり、60㎡用2台とホール等185㎡用1台は、無人でタイマーが設定され空間の除菌を行うもので、高濃度となっている。一方、有人で随時稼働させる100㎡用は2台あり、こちらは低濃度となっている。

菅野良雄議員 各種証明書発行の手続きは、町外でも可能なのか。

町民福祉課長 マイナンバーカードを保有していれば、町外のコンビニや郵便局等でも交付が受けられる。

コンビニエンスストア等証明書自動交付システム構築事業

4734万1千円

高橋利典議員 戸籍の証明書等を取得する場合の手数料は。

町民福祉課長 町の窓口で交付を受ける場合と同額の手数料となる。

学校施設衛生環境対策事業

780万円

後藤良郎議員 松島中学校の水道蛇口を非接触型の自動水栓に取り替えることはできないか。

教育長 停電になった場合のことを考慮し、レバー式で対応した。

色川晴夫議員 自動水栓の事業で保育、教育施設によって予算に大きな違いが生じているが。

町長 自動水栓には温水と常温があり、それにより設置費用が変わってくる。保育所の4歳、5歳、6歳児と幼稚園、小学校は常温とし、保育所の3歳未満児を温水の自動水栓とする。

賛成全員・可決



交換された水道の蛇口(第五小学校体育館男子トイレ)

定例会

一般会計補正
(第3号)

質疑

規制自粛学生支援事業

71万円

後藤良郎議員

帰省自粛

学生支援事業は、前年度と同じ内容か。また感想の聞き取りは行っているのか。

町民福祉課長

内容は、

基本的に同じであり、感想は直接聞いていないが、保護者からは感謝されている。

カキ養殖資材購入支援事業

204万円

杉原崇議員

カキ養殖資

材購入支援事業の対象資材として、カキ棚の竹は直接購入しており、他にどのような資材を想定しているのか。

産業観光課長

漁協の松

島支所から購入する木架式カキ棚作成用ロープ類はえ縄式カキ養殖棚作成

用ロープ類、浮き球などを考えている。

令和3年度産主食用米作付け農家応援事業

950万円

高橋利典議員

令和3年

産主食用米作付け農家応援事業の交付申請の方法等はどうなるか。

産業観光課長

役場が主

体で支援金を交付するため、役場窓口や郵送で申請していただきたい。

八百八島のクーポン券発行事業

1960万円

色川晴夫議員

八百八島

のクーポン券発行事業は、1セット3000円を自己負担1000円と割安感がある。販売元、発売時期は。

産業観光課長

販売元は

観光協会とし、コロナの感染状況にもよるが、夏休み前から販売可能としたい。

販売は、遊覧船チケットと地域クーポン券のセット販売となっている。

菅野良雄議員

新型コロナ

ナ感染症対応地方創生臨時交付金事業は、今年度

財政調整基金を2回取り崩したが、残高は。また、

感染症の影響で税収減も予測される。財政運営への影響について伺う。

財務課長

現在の残高は

9億3800万円の見込みである。

今後の財政運営では、

東日本大震災で整備した

建物等の維持管理経費や

感染症の影響による税収減などを踏まえ、事業の

集中を考え、予算方針の

再検討が必要であると考

える。

松島第一小学校災害復旧工事

200万円

片山正弘議員

第一小学

校のエキスパンションジョイント災害復旧の工事内容を伺う。

教育次長

校舎増築時の

隙間にエキスパンション

ジョイントというプレー

トを挟み込み繋ぐもので

ある。東日本大震災と今

年3月の地震で壊れ、今

回が2回目となる。

その他の補正

赤間幸夫議員

例年、6

月に人事異動を理由とし

た補正を行うが、通常は

1月には人事の目鼻をつ

け、4月1日の人事発令、

12月に人事院勧告を受け

た給与関係の補正を行う。

6月に補正を組む必要が

あるのか。

副町長

3月末までに急

な退職などで配置変えが

生じる場合があり、4月

の段階で人事配置が決ま

る。その段階の最初の議

会で補正してきている。

澁谷秀夫議員

自衛官募

集要項に係る令和3年度

の重点市町村指定の内容

を伺う。

企画調整課長

重点市町

村の指定は、自衛隊宮城

地方協力本部から宮城県

に重点募集事務を行う地

区の推薦があり、宮城県

知事から指定を受ける。

今年度は、仙台市、登

米市、大河原町、利府町、

松島町が重点指定された。

高橋幸彦議員

保育所費

の職員給与等で約140

0万円の減額。会計年度

職員の増員もなく運営は

大丈夫なのか。

総務課長

減額は、常勤

職員22名を予定したが、

結果的に20名となった。

会計年度任用職員は、当

初予定の32名に変わりな

く、派遣職員を活用し運

営をしている。

賛成全員・可決

その他にも

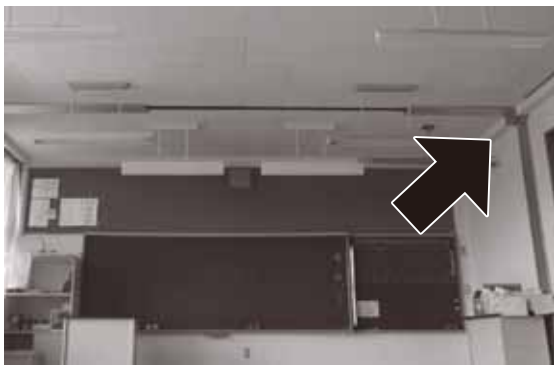
一般会計補正(第2号)は

新型コロナ感染拡大防止

協力金事業2億5336

万円の専決処分が承認さ

れました。



矢印はエキスパンションジョイント工事部分

報告

繰越事業18件 うち事故繰越1件

1. 各会計の繰越明許費

事業名	翌年度繰越額	完了(見込)
一般会計		
庁舎外構整備事業	500万円	令和3年6月完了
長期総合計画後期基本計画策定事業	714万円	令和3年7月完了
景観重点地区景観整備事業	100万円	令和3年6月完了
復興支援定住促進事業	150万円	令和3年5月完了
松島海岸駅整備事業	1億9,664万5千円	令和4年3月末予定
新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	4,154万4千円	令和3年9月末予定
舗装補修事業	5,517万円	令和3年12月末予定
橋梁維持事業	2,000万1千円	令和4年3月末予定
町道高城・松島線外3路線道路整備事業	2,200万円	令和3年5月完了
宅地かさ上げ等事業	100万円	令和3年5月完了
GIGA スクールサポーター配置事業	77万円	令和3年5月完了
中学校校舎水道管改修事業	3,934万6千円	令和3年6月完了
公共土木施設災害復旧事業	7億1,348万6千円	令和4年3月末予定
下水道事業特別会計		
松島浄化センター長寿命化改築事業	8,200万円	令和3年9月末予定
水道事業会計		
左坂配水池詳細設計業務委託	1,936万円	令和3年9月末予定
松島町二子屋浄水場施設建設工事	4億1,079万4,880円	令和3年9月末予定
松島町二子屋浄水場施設建設工事施工監理業務委託	888万円	令和3年9月末予定

繰越事業

2. 事故繰越し

事業名	翌年度繰越額	完了(見込)
一般会計		
根廻・磯崎線道路整備事業(根廻側)	9,632万5,140円	令和3年6月完了

用語解説

- 繰越とは・・・会計年度内で終わらなかった歳出予算の経費を不用とせず、翌年度に歳出を移動(繰り越し)をして翌年度の歳出予算として使用することができるようにすること。
- 繰越明許費・・・事業の性質上または予算成立後の事由により支出を完了することができない見込みのあるものについて、あらかじめ議会の議決を経て翌年度に繰り越して支出することができる経費。
- 事故繰越し・・・避け難い事故のため、その年度内において支出が終わらなかった場合で、やむを得ず繰り越した経費。

令和2年度 政務活動費収支報告(4/1 ~ 3/31)

※新型コロナウイルス感染症対策で対応する町の財政事情に考慮して令和2年度に限り政務活動費の月額を半額の3,500円にしました。

①会派分

会派名	代表者名	所属議員名	交付額※	支出額	残額(返還額)
松政クラブ	高橋利典	高橋利典 櫻井靖 片山正弘	126,000円	31,716円	94,284円
			4月~3月 3,500円×12ヶ月×3名	資料購入費 31,716円	
新生クラブ	高橋幸彦	高橋幸彦 高瀬谷秀夫	84,000円	19,944円	64,056円
			4月~3月 3,500円×12ヶ月×2名	資料購入費 19,944円	
町民クラブ	太齋雅一	太齋雅一 色川晴夫	84,000円	19,944円	64,056円
			4月~3月 3,500円×12ヶ月×2名	資料購入費 19,944円	
公明党	後藤良郎	後藤良郎	42,000円	14,153円	27,847円
			4月~3月 3,500円×12ヶ月×1名	資料購入費 10,572円 事務費 3,581円	
日本共産党	今野章	今野章	42,000円	43,453円	
			4月~3月 3,500円×12ヶ月×1名	資料購入費 30,192円 事務費 13,261円	
①会派分 政務活動費 小計			378,000円	支出額合計 129,210円 交付額相当分 127,757円	250,243円

②議員分

議員名	代表者名	所属議員名	交付額※	支出額	残額(返還額)
赤間幸夫			42,000円	9,972円	32,028円
			4月~3月 3,500円×12ヶ月	資料購入費 9,972円	
阿部幸夫			42,000円	23,322円	18,678円
			4月~3月 3,500円×12ヶ月	資料購入費 23,322円	
菅野良雄			42,000円	31,146円	10,854円
			4月~3月 3,500円×12ヶ月	資料購入費 21,776円 事務費 9,370円	
杉原崇			42,000円	48,000円	
			4月~3月 3,500円×12ヶ月	資料購入費 48,000円	
緑山市朗			42,000円	63,250円	
			4月~3月 3,500円×12ヶ月	広報費 63,250円	
②議員分 政務活動費 小計			210,000円	支出額合計 175,690円 交付額相当分 148,440円	61,560円

①+② 合計	588,000円	支出額合計 304,900円 交付額相当分 276,197円	311,803円
--------	----------	-----------------------------------	----------

用語解説

支出額：各会派または各議員が活動した費用を支払った実費の額。

交付額相当分：実費のうち交付された政務活動費を各会派または各議員が活動した費用に充当した額。

残額(返還額)：支出額から政務活動費の交付額相当分を差し引いて残った額(残額)を町に返還した額。



すぎ 杉 原 崇 議員

問 ヤングケアラーの支援について

答 行政としてどう向き合うのかを
研修等も含めて考えていきたい

教育長 社会科や道徳あ
るいは人権、福祉を絡ま

問 ヤングケアラーの理
解を深めるために、先生
方の研修会や子どもたち
への授業や講演等の実施
の考えは。

町長 ヤングケアラーは
家庭内のデリケートな問
題であることなどから表
面化しにくく、現状把握
は難しい状況である。

問 ケアを要する両親や
祖父母、兄弟の世話や介
護、家事など、大人が担
うようなケア責任を引き
受ける18歳未満の子ども
のことをヤングケアラー
と呼ぶが、当町における
実態をどう把握している
のか。

せながら、少しずつヤン
グケアラーについての浸
透を図っていきたい。

問 子ども自身がヤング
ケアラーであるというこ
とを認識して、先生など
に相談することが次の支
援につながっていく。オ
ンライン健康相談事業で
利用しているタブレット
等を活用し、子どもたち
が相談しやすいように、
オンライン相談を行って
はどうか。

健康長寿課長 健康長寿
課では、あらゆる年代の
方々の健康や介護に関す
る相談に応じることが必
要だが、オンライン相談
での活用ができている状
況ではない。今後は、学
校を通じてチラシを配布
するなど、積極的に児童・
生徒へ、そういった相談
の機会があるということ
を周知していきたい。

一般質問



オンライン健康相談事業で導入したタブレット

問 ヤングケアラーは地
域住民の目で早期発見す
ることも、関係機関等の
支援につながっていく。
社会的認知の向上策は。

町長 民生委員・児童委
員や行政委員の会議など
で認知してもらいように、
情報提供・意見交換など
の活動をやっていきたい。

問 教育と福祉の連携状
況は。

教育長 要保護児童対策
地域協議会にて情報共有
し、連携・対応している。

問 ヤングケアラーに対
するアンケート調査で学
習のサポートを支援して
ほしいとの回答があった。
家族へのケアにより、学
校の勉強や受験など、子
どもの将来への影響が懸
念されるが、学習支援に
ついての考えは。

教育長 ヤングケアラー
に特化して支援をしてい
るといったことはないが、
他にも様々な事情の子も
おり、全部ひっくるめて
学力向上に努めるという
のが一番ベストではない
かと思う。



たか はし ゆき ひこ
高橋 幸彦 議員

問 幼児教育・保育の今後は

答 国の動向を注視し、幼児教育・保育の行政一体化の検討が必要

問 2年前の議会報告会で、ある町民の方から「私の孫は短期大学保育科にいて来年3月に卒業するが、その学校での松島町の評判が悪い」ということを聞いた。

それ以来、保育士や幼稚園教諭の採用状況に関心を持ってきた。令和2年度と3年度の採用はどうだったのか。

総務課長 待機児童が全国的に問題となっており、保育士や幼稚園教諭の需要が高くなっている。当町でも年2回から3回の採用試験を実施している。令和2年度は、保育士が6名であったが、他自治体の内定を得たとの理由で辞退し、採用がゼロとなった。幼稚園教諭は、

応募が3名で採用が1名だった。

令和3年度は、保育士の応募が9名で3名の採用、幼稚園教諭は応募が5名で2名の採用であった。

問 令和3年度は保育士、幼稚園教諭5名が依願退職したが、5名が新規採用となつている。採用人数を充足できた要因をどのように考えているか。たとえば、認定こども園建設計画が寄与しているとは考えられないか。

総務課長 それも一因としてはあるかもしれないが、令和2年度に実施した試験は、それまで29歳以下を受験対象としていたが、39歳以下に年齢制限を変更した。

問 町には年度当初の待機児童はいないが、途中で数名の待機児童がでてくる。今後、建設される認定こども園で解消できるのか。

町長 ぜひそこに、親子どもたちが行ってみたい、他市町村から移住したいと思われるような施設を目指して、町と社協共同でつくり上げたい。

問 幼稚園・保育所の再編計画で、民間資本も公募するということがあったが、どうなっているか。

町長 民間を最初に考えていたが、対象児童の人数がネックとなり、応募がなかった。社会福祉協議会がやっていたらどうかとあれば安心感がでてくるのではないかとこのことで決めた。

問 まだ構想段階であるが、いわゆる「こども庁」について町長の考えは。

町長 これからの子どもを考える上では、18歳未満については「子ども庁」がすべて担うということはいいいことである。一方、通行になれば、町としてもありがたい。今後、国の動向を注視しながら、幼児教育・保育を担う子ども行政の一体化について検討が必要である。



磯崎保育所



議員 良雄 野 菅

問 消防団の処遇改善を

答 県の説明を聞いて対応する

町長 平成27年度に他の非常勤特別職と併せて消防団員の報酬額を見直し

問 消防庁は、減少傾向が続く消防団員の確保に向けた待遇改善策の一環として、一般団員の「年額報酬」を3万6000円にするよう求めている。本町の年額報酬は、条例で一般団員は2万4000円と定められている。さらに、活動に従事した団員に支払う手当を「出勤報酬」と位置づけ、1日あたり8000円を標準額とするよう自治体に通知している。本町の手当は1回3500円である。消防庁の求めに応じるには値上げが必要であるが、ぜひ、検討してほしいが、町長の考えは。

て、処遇改善に努めてきた。消防庁長官より消防団員の報酬等の基準と策定等について、令和3年4月13日付で県知事宛てに通知された。現在、県において、市町村に対する説明会が開催されており、内容を踏まえて対応したい。

消防団の災害対応能力向上は

問 消防庁は、団員の確保と共に訓練の改善や先進的な資機材の積極的な活用による団員の質の向上と、消防団の災害対応能力の向上を図ることも求めているが。

町長 消防団の装備の基準に基づき年次計画を持って進めている。本年度10月に、新たな資機材を活用した実動訓練も計画しており、各分団の災害対応能力の向上を図りたい。

一般質問



消防車

女性団員数は

問 消防庁は、令和9年3月末日まで団員に占める女性の割合が10%に達するよう取り組むことを求めている。いざ災害が起きたとき避難所運営などで女性の視点・感覚が求められるが、現在、女性団員は何名か。

危機管理監 4月1日現在1名で、率にすると0.5%である。災害時には女性に配慮した活動も必要であり、重要性が増している。各分団や婦

人防火クラブ等とも協力しながら女性団員の確保に向けて取り組んでいく。

マイカー共済加入は如何に

問 消防団活動のために消防団員がやむを得ず自家用自動車を使用して出動し、被害が生じる事例が相次いでいる。このような状況を踏まえ、被害を補償する共済制度を導入している。加入促進をすべきと思う。団員マイカー共済の加入について伺う。

危機管理監 加入して安心して活動にあたっていただきたいが、普通車で3万8810円の負担金が生じることから、加入は考えていない。



消防団員



さくら い やすし
櫻井 靖 議員

問 避難道路、防潮堤、避難施設等は、十分に機能を発揮できるのか

答 いかなる場合でも町民の安全安心を守るのが我々の役目

問 3月に起きた地震では、津波注意報が発令されたが、津波予想到達時間に防潮堤の門が開いていて不安だったと住民から話があった。万が一の場合、防潮堤の意味をなさないのでないか。

町長 津波注意報が発表され防潮堤の閉鎖作業にあたったが時間を要し、対応について課題があった。町として反省点などを改善し、今後の災害対策に生かしていく。

問 災害はいつ起こるか誰にもわからない。コロナ禍でもやれる訓練や啓発を行っていかなければならぬと思つてどうか。

町長 いかなる場合でも町民の安全安心を守るのが我々の役目である。新型コロナウイルス感染症の状況や選挙等も控えているので確定はできないが、総合防災訓練を今年10月に開催すべく現在準備を進めている。内容等については、危機管理監等と話し詰めているところである。



防潮堤の門

問 合計特殊出生率宮城県内自治体最下位をどう受け止めているか

答 特定の原因よりも様々な要因が複数関係しているのではない

問 2019年の宮城県の合計特殊出生率が、都道府県の中で1.23の東京都に次ぐワースト2位であり、宮城県内自治体の中で松島町が0.88の最下位と今年3月の日本経済新聞に掲載された。町ではその原因についてどのように分析しているのか。

町長 町内外に向けて、子育てに対して町では積極的に取り組んでるといふアピールをすべきだと考える。また、子育て世代の方々から直接意見を聞き、その要望を一つでも二つでもかなえていかなければならぬと思うがどうか。

町長 合計特殊出生率が低い理由については、特定の原因というよりも様々な要因が複数関係しているのではないかと推察しており、未婚率の上昇、晩婚化率の上昇、離婚率の上昇などが大きな要因と考えている。



町長 第五幼稚園の保護者から、「私たちはよそから来てここに今いるが、松島は環境がよく住みやすい。教育内容もすばらしいことを知らない方が多々いるので、もつともつとPRし、松島のよさをもつと前に出さないと駄目だ」と言われた。そういつた意見を盛り込んだ冊子などをつくりながらPRしていく。



ごとう よしろう 議員
後藤 良郎

問 デジタル化と高齢者について

答 国の動向を注視していきたい

企画調整課長 国が推進している行政手続のデジタル化によって、高齢者等が取り残されないよう

町長 様々な情報が報道されているが、国から通知されていないのが現状である。情報の収集に努めているところであり、国の動向を注視していきたい。

問 国が5月18日に発表したデジタル機器に不慣れた高齢者向けのスマホの無料講習会について、スマホによるメールやラインなどの基本操作をはじめとして、最終的にはマイナンバーカードの申請方法などを教えるところが、このことについての町の考えはどうか。

にすることには必要な取り組みだと考えている。

問 国において2021年度を踏まえ、2020年度からさらに毎年度約5000ヶ所で無料講習会を開き、25年度までに延べ1000万人の参加を目指すとしているが周知方法について町の考えはどうか。

企画調整課長 国における政府広報のテレビ、CM等に加えて、町で行なうとするならば、「広報まっしま」が、最も効果的であると考えている。

問 9月のデジタル庁の発足を控え、デジタル化から取り残される住民がいないようにするためにスマートフォンやマイナンバーカードの使い方を教える「デジタル活用支援員」についてどう考えるか。

企画調整課長 デジタル活用支援推進事業については、2つの型がある。ひとつは全国展開型ということで携帯キャリア4社と、もうひとつは地域連携型であり、地域が行っている公共団体である。



地域連携型は21事業者で決まっている。その中に社会福祉協議会であったり、シルバー人材センターであったり様々である。全国展開型は本町には販売店はないが、近隣の塩釜管内にあるので、そのようなところとも連携が考えられるのでよく検討していきたい。



問 スマホの無料講習会は基本講座が6テーマ、応用講座が5テーマである。様々な団体が採択されるなかで統一された教材がこれから進められるか把握しているか。

企画調整課長 企画調整課としても専用の事業所サイトを調べて同じような情報はつかんでいる。



あきらの野 今 議員

問 要介護4・5の人にも可能性が

答 手当受給の可能性は18名の方に

問 特別障害者手当は介護保険の要介護4・5の人も、基準を満たせば年額32万8200円を受給できる可能性がある。手当の受給状況は。

町民福祉課長 手当受給者は12名。うち要介護4、5の方は7名。残り5名は特別障害者1、2級の方。また受給の可能性がある要介護4、5の方は18名で、受給要件に該当するか確認が必要となる。

問 介護保険の障害者特別控除と同様に、特別障害者手当制度の周知・徹底が必要ではないか。

町長 介護保険利用者等への制度周知は、要介護認定を受けた際に資料等を配布・説明し、また町

の広報やホームページでも周知に努めたい。

問 エアコンの設置に補助を

答 県の動向を見ながら検討

問 猛暑の中、亡くなるなど熱中症対策としてエアコン設置は喫緊の課題になっている。

町民福祉課長 制度周知は窓口で生活状況を伺う中で行うが、エアコン設置は実地調査の上で行う。保護世帯数は5月31日現在で149世帯。平成30年の制度開始後1件を設置、それ以前は把握できていない。

問 平成30年4月を境にエアコンの設置に差がある。保護費は減り、かたや物価は上昇で保護費からの捻出は難しい。国は区別なく措置すべきだが、設置補助など生活保護世帯や低所得世帯、高齢者世帯への町の対応を伺う。

副町長 助成制度の創設など、宮城県等の今後の動向を見ながら検討する。



問 汚染水の海洋放出に反対を

答 関係者の意見聞き取り組む



松島湾のカキの養殖棚

問 政府は2年後をめどに、福島原発の汚染水の海洋放出を決めたが、40年以上、海洋放出しても終わらないという。

風評被害は、養殖漁業などの後継者を断ってしまい、地元食材の提供など観光にも影響を与える。海洋放出に反対の意見表明をすべきではないか。

町長 風評被害も震災から10年が経過し、ようやく明るい兆しが見え始めたが、県町村会は風評被害の拡大は容認できないと県知事に海洋放出決定に関し処分方法の継続的な検討など4項目の特別要望書を提出した。

漁協の松島支所からも不安の声が寄せられており、関係者の意見を聞き、要望等に取り組みたい。



お 秀 夫 議員
ひで や 谷 澁

問 JR 愛宕駅周辺における地域居住拠点 づくりについて

答 地区計画を策定して進めていく考えである

副町長 愛宕駅周辺の地域居住拠点づくりは、品井沼駅周辺と同様に地区計画を策定して進めていく考えである。
人口減が進む中であつて、如何にしたらず街化区域の範囲を広げられる

問 人口増加を基調とした都市づくりから人口減少に対応した都市づくりへの転換も考慮しなければならぬ本町にとって、市街化交流拠点づくりおよび地域居住拠点づくりは最も重要で急がれる施策のひとつである。
松島町都市計画マスタープラン(平成30年制定)の中で描かれている、JR愛宕駅周辺の地域居住拠点づくりの検討は推進されているか。

副町長 松島町は仙塩広域都市計画区域の中に入っており、松島町の土地利用計画を町単独で進めることはできない。町が計画している土地利用がどういった規模でどのような整備を行うものなのかなどについては、仙塩広域都市計画の中で審議が行われる。
松島町の現在の人口からすると市街化区域を一気に増やすことは難しいと言える。宮城県においても本町の市街化区域拡

問 東日本大震災の復興に続いて新型コロナウイルス感染症対策と大変厳しい局面にあることは、確かであるが、この地域の土地利用については長年にわたり計画にのぼりながらも実現に向かつて進んでこなかった。進んでこなかった理由として、どんなことが考えられるのか。

か宮城県と協議継続中である。

大は厳しいものと捉えている。しかしながら、愛宕駅周辺の土地利用については、松島町都市計画マスタープラン並びに松島町長期総合計画の中で地域居住拠点として位置づけしており、宮城県と協議を重ね、出来る限り整った住環境にしていきたい。

問 根廻・磯崎線の完成に伴い、愛宕住宅跡地および周辺地域の今後の行方は。

副町長 現時点では、具体的な計画はない。根廻・磯崎線の開通によって、今後の土地利用はいろんなことが考えられる。その際には、町としての考えをまとめ宮城県と協議できるように持っていきたい。



愛宕駅周辺



根廻・磯崎線付近

議会報告会延期のお知らせ

毎年、議会活動に関する情報を町民の皆さまに報告し、またご意見を拝聴するため、各行政区にて議会報告会を開催しておりましたが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催いたしませんでした。

今年度は、議会報告会の実施に向け計画しておりましたが、ワクチン接種が順次行われているものの、全国的な新型コロナウイルス感染は収束せず、新たな変異ウイルスが増加していることを受け、参加される町民の皆さまの安全を最優先に考慮し、議会報告会を次年度に延期とすることにいたしました。



議会報告会の様子（令和元年度）



新型コロナウイルス感染症対策特別委員会報告

特別委員会

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会は、令和3年5月26日（水）当町の接種会場である保健福祉センター（通称どんぐり）を視察した。



わかりやすく案内看板が設置

本町のワクチン接種券の発送は、接種日と時間が指定されており、地区ごとに送迎バスが運行されているため、町民の方々の評判が良く、順調にワクチン接種が進んでいる状態であった。当日、町民の方々の様子は整然と順番を待ち、接種後は一様に安心した表情だった。

本町の担当者からの説明では、町民の方々の混雑と感染対策を同時に行うため、段階的に高齢者施設入所者およびその従事者（308人）のワクチン接種から始まり、75歳以上の高齢者（2743人）、65歳から74歳までの高齢者（2550人）、基礎疾患のある方と65歳未満の方（6202人）の順に接種が予定されている。

※視察では、感染対策のため密を避け7人ずつ午前と午後の2回行いました。



受付の様子



感染対策された会場

現在、新型コロナウイルス感染症が収まらない状況であり、町民の方々の早期接種と、暮らしや経済の回復に向けて関係者の意見を町に要望してまいります。

住民の方々がいつまでも健康で安心して暮らしていただくことが、町の活気を取り戻すことに繋がりますので、不安な場合には、町にご相談下さい。

（お問合せ先）

松島町新型コロナウイルス

ワクチン接種対策室

保健福祉センター内

☎0222-135510677

町議会議員立候補者の選挙費用の一部が負担されます

選挙運動の公費負担（選挙公営）とは、被選挙権者の誰もが選挙運動の機会を持てるよう立候補の際には、資産の多少にかかわらず選挙の費用負担を軽減する制度が条例化されました。

町議会議員一般選挙においては、「選挙運動用自動車の使用」「選挙運動用ビラの作成」「選挙運動用ポスターの作成」に係る費用の一部が対象となりました。

なお、この制度は町長選挙でも同様の措置が対象となります。

※詳しくは、松島町選挙管理委員会までお問合せください。

（お問合せ先）

松島町選挙管理委員会

☎0222-135415893



一部事務組合議会報告

塩釜地区消防事務組合議会

令和3年第1回定例会

令和3年3月25日(木)
開催

②議案の審議状況

令和2年度一般会計補正
予算
令和2年度環境事業特別
会計補正予算

①行政報告

- ・コロナ感染 職員1名
- ・火災件数 33件
- ・死者 1名
- ・負傷者 16名
- ・救急出動件数 8383件
- ・要介護認定審査判定数 5291件
- ・障害支援区分審査判定数 259件
- ・し尿及び浄化槽汚泥搬入量 8299t
- ・塩釜斎場利用数 2075件

令和3年度一般会計予算
歳入歳出総額 20億9171万2千円
介護認定審査事業特別会
計予算 1億3687万8千円

障害支援区分審査事業特
別会計予算 431万9千円
環境事業特別会計予算歳
入歳出総額 7億2291万円
その他条例改正3件

火葬場(新名称「塩釜地
区りふ斎苑」)建設工事最
約契約金額 145億493万7千円
全議案賛成全員可決

片山正弘議員
後藤良郎議員

宮城東部衛生処理組合議会

令和3年第1回定例会

令和3年3月26日(金)
開催

②議案審議

令和2年度会計補正予算
令和3年度会計予算
総額8億8600万円
(前年度比50・35%減)

①行政報告

市町別ごみの搬入状況
(令和3年2月末現在)
4万3771t

松島町分 5331t増
(12・18%)

市町別災害ごみの搬入
状況 松島町分 0t

ダイオキシン濃度の測定
結果

焼却灰等放射性物質濃度
の測定結果

排ガス中の放射性物質濃
度の測定結果

埋立地浸出処理水・地下
水の放射性物質濃度の測
定結果

核施設敷地空間放射線量
の測定結果

以上のいずれの測定
結果も不検出又は基
準値内であることが
報告された。

今野章議員
櫻井靖議員

全議案賛成全員可決

トピックス

6月30日(水)、松島第一小学校2年生のみなさんが、松島町役場を探検に訪れました。正副議長室で阿部議長から、議会の仕事のお話を聞いた後「議会だより」を編集している部屋にも訪れてくれました。編集委員から「議会だより」を見たことありますか」という問いに「見たことある」と元気に答えてくれました。



町民の声



丹野 隆子さん
（手樽）

ささやかな願い

「おはよう」と海に向かっ
て挨拶をして、私の一日が始まる。松島湾の海が、空が、島々が
一斉に「今日も頑張ろう」と
言ってくれているようだ。

私は、松島町の北部の里山、米どころの「品井沼」で生まれ育った。日本三景のイメージである海には無縁であることが不満だった。三十八前に嫁いだ先は同じ町内、半農半漁の集落、松島湾に小さく突き出た「名籠（なごめ）」である。こんなにも美しい海辺があつたのかと驚いた。

今、子育てが終わり、

夫と広すぎる家で穏やかに生活している。毎週土曜日、孫が来るのが一番の楽しみである。家中に声が響き渡り、話すことやること一挙一動にワクワクさせられる。子どもの成長の早さに改めて驚く。

私は松島の全ての子ども達が風光明媚で、実り豊かな松島を愛し、松島の未来を担う人としてたくましく成長していくために、充実した体制を更に整えていただくことを願っている。



次回の定例会は
9月1日(水)
開催予定です。

議会傍聴の注意 新型コロナウイルス感染症対策に、ご理解とご協力をお願いします。

- ・ 議場への入場時は、体温チェック・手指消毒・マスク着用をお願いします。
- ・ いつもより熱っぽい・体調がすぐれない方は、議場への入場をお断りさせていただきます。
- ・ 役場庁舎1階の「町民の部屋」で議会中継を視聴できますので、ご利用をお願いします。

編集後記

梅雨の雲を吹き払い晴天の中、オリンピックの聖火が松島町を駆け抜けました。その光景を見ていた町民の方々にも笑顔が見受けられ、しばらくぶりに心が晴れやかになりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念され、1年数ヶ月がたちました。やっとワクチンの接種が順次開始され、希望の光が見えてきたように感じます。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大がまだまだ懸念されることから、今年の議会報告会は昨年引き続き来年に延期となりました。本来ならば町民の皆様と直接お目にかかって、議会でのようなことが行われているかお伝えしなければならぬところではありますが残念であります。

その分、議会と町民の皆様をつなぐ役割として「議会だより」の持つ責任を痛感しております。町民の皆様が笑顔になれるため議会としても努力し、よりいっそう伝わる紙面作りに心がけてまいります。

（櫻井 靖）

広報広聴常任委員会 広報分科会

- | | |
|-----|-------|
| 委員長 | 櫻井 靖 |
| 委員 | 杉原 崇 |
| 委員 | 緑山 市朗 |
| 委員 | 澁谷 秀夫 |
| 委員 | 今野 章 |
| 委員 | 菅野 良雄 |
| 委員 | 色川 晴夫 |